

タイトル：『汐製菓会社の新作39 ビスケット6』

登場人物

- ・ 汐（しお）

30代。汐製菓会社の社長。「面白き」とも無き世を面白く」を信条とする奇抜なアイデアマン。楽観的でいつも自信满满だが、その発想は周囲を巻き込む。

- ・ 塩田（しおた）

30代。汐の秘書で、真面目で几帳面。お菓子が大好きで会社に就職したが、社長の突飛な発想に日々悩まされている。だが、結局いつも協力してしまう。

- ・ 外国人バイヤーたち

アメリカ人、フランス人、ドイツ人、中国人、インド人など、国際食品展示会で

登場。文化的なギャップから生まれるリ
アクションが面白い。

第一幕…新商品企画会議（15分）

場所…汐製菓本社、社長室

（大きな窓から外の景色が見える社長室。
机の上にはいくつかの試作品が置かれてい
る。）

汐…「塩田くん！次の商品が閃いたよ！」

（汐は突然椅子から立ち上がり、興奮した表
情で塩田に向かう。）

塩田…「……またですか、社長？今度は何を
思いついたんですか？」

（塩田は明らかに困惑しているが、慣れている
様子。）

汐：「今度の目玉は……『豆腐味のビスケット』だ！」

塩田：「……え？豆腐？」

（驚いて聞き返し、固まる。）

汐：「そうだ！健康志向が世界的に広がっている今、豆腐味は革命的だ！甘さ控えめでヘルシー、それでいてサクサクの食感だ！」

（自信満々の汐。）

塩田：「いや、豆腐って甘くないですし……ビスケットとしてどうなのでしょう？」

（塩田は慎重に質問を投げかける。）

汐：「そこがポイントだよ！甘さ控えめ、でも満足感がある！これなら世界中の健康志向の人々に大ウケだ！」

（汐は得意げに胸を張る。）

塩田：「…………えっと、名前はどうするんですか？」

（塩田は恐る恐る聞く。）

汐：「名前か…………『ビス豆腐』？いや、もう少しひねりが欲しいな…………『豆スケツト』！いや、『ヘルシービーンビス』！」

（汐は勢い良く名前を次々と提案する。）

塩田：「社長、それ、もうビスケットじゃなくて豆腐そのもののような…………」

（内心ため息をつく塩田。）

第2幕：試作開始（20分）

場所：汐製菓本社、試作室

（汐と塩田が試作室に到着し、開発チームがビスケットの試作を始める準備をしている。）

汐：「さっそく豆腐を用意しよう！」

（汐が手をこすりながら試作を始める。）

塩田：「社長、豆腐はお菓子の材料としては難しいですし、パサパサになるんじゃないですか？」

（塩田が心配そうに提案する。）

汐：「そんなことない！大丈夫だ！むしろ新しい食感が生まれるさ！」

（汐は全く気にせずに作業を進める。）

塩田：「あの、『納豆キャンディ』のときも同じことを言っていましたけど……」

（塩田が過去の失敗を思い出し、顔をしかめる。）

開発担当 A：「試作完了です。焼き上がりまで少しお待ちください。」

（開発チームがビスケットをオーブンに入れる。）

塩田：「……………これ、どうなるんでしょうね。」

（不安そうな塩田。）

第3幕：試食（15分）

（ビスケットが焼き上がり、汐と塩田が試食をする。）

汐：「さあ、塩田くん！まずは君が食べてみてくれ！」

（汐が意気揚々とビスケットを差し出す。）

塩田：「一口食べる」……………ん、これは……………うん……………」

（塩田は微妙な顔をして口の中で転がす。）

汐：「どうだ？新しい味覚の革命だろう！」

塩田：「正直、豆腐の味が強すぎて……………しかも全部水分が奪われる感じがします……………」

（塩田が水をゴクリと飲む。）

汐：「それが健康さだよ！余分な糖分は一切なし！これぞヘルシーなビスケット！」

塩田：「でも、水がないと食べられません……」

（塩田がさらに水を飲み干す。）

第4幕：国際食品展示会（20分）

場所：国際食品展示会、汐製菓のブース

（汐と塩田が世界中のバイヤーに新商品を紹介。各国のバイヤーが興味を持ちながらも、不安そうにビスケットを試食する。）

汐：「Ladies and gentlemen! The future of biscuits is here! Introducing... the one and only "Tofu Biscuit.!"」

（汐が誇らしげに商品を紹介。）

バイヤーA(アメリカ人)：「トウフ？ビスケット？どうやって食べるんだ？」

(疑問を抱きながら試食する。)

バイヤーB(フランス人)：「豆腐は甘くないはずですけど……これはどういうこと？」

(フランス人バイヤーが一口食べる。)

バイヤーC(中国人)：「ヘルシーだけど、味が薄いかな？」

(中国人バイヤーも試食。)

バイヤーD(ドイツ人)：「これはパンの代わりになるかも！」

(ドイツ人バイヤーが納得した顔をする。)

バイヤーE(インド人)：「これ、スパイスを入れればもっと良くなる！少し刺激が欲しいな。」

(インド人バイヤーがスパイスの可能性を語る。)

塩田…「……ビスケットの方向性からだんだん外れていってますよね……」

（心配顔の塩田。）

第5幕：国際的な反応（15分）

場所：汐製菓本社、オフィス

（展示会后、汐と塩田がSNSやレビューサイトでの反応を確認する。）

塩田：「社長、SNSで豆腐ビスケットがバズってます！」

（塩田がモニターを指差す。）

汐：「見ろ！やっぱり俺のアイデアは世界を動かしたんだ！」

（汐は喜ぶ。）

アメリカ人消費者：「I needed three

glasses of water to finish it.

#DryButHealthy」

（アメリカ人の消費者のレビューが表示される。）

フランス人消費者：「バターがもっと欲しいわ。#NeedsMoreButter」

（フランス人の消費者がコメント。）

中国人消費者：「健康にはいいけど味が薄い。#健康第一」

（中国人の投稿も次々に表示。）

塩田：「反応が微妙なものもありますね……」

汐：「いいんだ！次はもっと進化させて、『スパイス豆腐ビスケット』に挑戦だ！」

（次のアイデアを既に考え始める汐。）

結末：次なる挑戦（5分）

汐：「次は……『納豆味キャンディ』に挑戦だ！」

塩田：「もう……勘弁してください……」

終わり